※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『新編古典Ｂ』（東京書籍）						
副教材等	『新訂七訂　新訂総合国語便覧』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情などを理解するために、語彙力や文法の知識・古典常識などをしっかりと身につけてください。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広め、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に関する関心を持ち、国語を尊重する態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、プリント等）			記述の確認及び分析（ノート、プリント等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、プリント等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	説話に親しむ	『十訓抄』 「大江山の歌」 『宇治拾遺物語』 「袴垂、保昌にあふこと」	○			◎	○	a:文章に描かれている内容を本文に即して把握しようとしている。 d:内容を本文に即して把握し、登場する人物の人間関係や人物像などについて理解している。 e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:行動の観察及び記述の確認
	物語を読む・随筆を読む	『竹取物語』 「なよたけのかぐや姫」 「天の羽衣」 『徒然草』 「神無月のころ」 「久しく隔たりてあひたる人の」	○			◎	○	a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしようとしている。 d:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手がかりとしている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:行動の観察及び記述の確認
2学期	唐詩と文・寓話を読む	唐詩 「静夜思」 李白 「登岳陽楼」 杜甫 「登高」 杜甫 寓話 「出藍誉」 「塞翁馬」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉えようとしている。 d:場面転換、情景や心情の推移など、文章の内容を的確に捉え、自分なりに表現しようとしている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読の決まりを身につけている。また、寓話や故事成語の意味について理解を深めようとしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:行動の観察及び記述の確認
	物語を味わう	『源氏物語』 ・「光源氏の誕生」 『伊勢物語』 ・「初冠」 『大和物語』 ・「姥捨」	○			◎	○	a:人物や情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉えようとしている。 d:人物や情景などの表現を捉え、登場人物のそれぞれの場面における心情を読み取っている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:行動の観察及び記述の確認

※令和３年度以前入学生用

3学期	歴史物語を読む	『大鏡』 「道真の左遷」 「三船の才」	○			◎	○	a:　文章に描かれた人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:　文章に描かれた人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:　古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析、定期考査 e:行動の観察及び記述の確認

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。